

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 設工認審査資料	
資料番号	KK7添-1-060-15 改2
提出年月日	2020年6月25日

V-1-10-15 設工認に係る設計の実績、工事及び検査の計画

非常用取水設備

2020年6月

東京電力ホールディングス株式会社

1. 概要

本資料は、本文「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に基づく設計に係るプロセスの実績、工事及び検査に係るプロセスの計画について説明するものである。

2. 基本方針

柏崎刈羽原子力発電所第7号機における設計に係るプロセスとその実績について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」に示した設計の段階ごとに、組織内外の相互関係、進捗実績及び具体的な活動実績について説明する。

工事及び検査に関する計画として、組織内外の相互関係、進捗実績及び具体的な活動計画について説明する。

適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレードと実績について説明する。

3. 設計及び工事に係るプロセスとその実績又は計画

「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」に基づき実施した、柏崎刈羽原子力発電所第7号機における設計の実績、工事及び検査の計画について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」の様式-1により示す。

また、適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレードと実績について、「設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書」の様式-9により示す。

設工認に係る設計の実績、工事及び検査の計画

各段階		プロセス（設計対象） 実績：3.3.1～3.3.3(5) 計画：3.4.1～3.7.2	組織内外の相互関係			インプット	アウトプット	他の記録類
			◎：主担当	○：関連	本社	発電所	供給者	
設計	3.3.1	適合性確認対象設備に対する要求事項の明確化	◎	—	—	・設置変更許可申請書 ・設置許可基準規則 ・技術基準規則	—	—
	3.3.2	各条文の対応に必要な適合性確認対象設備の選定	◎	—	—	・設置変更許可申請書 ・設置許可基準規則 ・安全審査指針 ・技術基準規則 ・旧技術基準規則	・様式-2	・工事計画認可申請書作成・確認 要領「品質管理の各段階における確認記録（設計の段階）」
	3.3.3 (1)	基本設計方針の作成（設計1）	◎	—	—	・様式-2 ・技術基準規則	・様式-3 ・様式-4	—
						・様式-2 ・様式-4 ・実用炉規則別表第二 ・技術基準規則	・様式-5-1	—
						・設置変更許可申請書 ・設置許可基準規則 ・技術基準規則	・様式-6 ・様式-7	—
						・基本設計方針	・様式-5-2	・工事計画認可申請書作成・確認 要領「品質管理の各段階における確認記録（設計の段階）」
						・様式-2 ・様式-5-1 ・様式-5-2 ・基本設計方針	・様式-8の「設工認設計結果（要目表／設計方針）」欄	・工事計画認可申請書作成・確認 要領「品質管理の各段階における確認記録（設計の段階）」
	3.3.3 (2)	適合性確認対象設備の各条文への適合性を確保するための設計（設計2）	◎	—	—	1. 共通的に適用される設計 「原子炉冷却系統施設」参照	「原子炉冷却系統施設」参照	「原子炉冷却系統施設」参照
		2. 非常用取水設備の兼用に関する設計 2.1 設備に係る設計のための兼用する機能の確認	◎	—	—	・様式-2 ・様式-5-1 ・様式-5-2	・設定根拠の「(概要)」部分	—
		2.2 機能を兼用する機器を含む設備に係る設計 ① 非常用取水設備	◎	—	—	・設定根拠の「(概要)」部分 ・設備図書	・要目表 ・設備別記載事項の設定根拠に関する説明書 ・機器の配置を明示した図面	—

各段階	プロセス（設計対象） 実績：3.3.1～3.3.3(5) 計画：3.4.1～3.7.2	組織内外の相互関係			インプット	アウトプット	他の記録類
		◎：主担当	○：関連	本社	発電所	供給者	
工事及び検査	3. 冷却水を確保するための設計	◎	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本設計方針 ・設備図書 ・冷却に必要な海水量 ・V-1-10-13 の「2.4 入力津波による浸水防護対象設備への影響評価の実施」において実施した評価結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造図 	—
	4. 設備共用の設計	「原子炉冷却系統施設」参照			「原子炉冷却系統施設」参照	「原子炉冷却系統施設」参照	「原子炉冷却系統施設」参照
	3.3.3 (3) 設計のアウトプットに対する検証	◎	—	—	・様式-2～様式-8	—	・工事計画認可申請書作成・確認要領「品質管理の各段階における確認記録（設計の段階）」
	3.3.3 (4) 設工認申請書の作成	◎	○	—	<ul style="list-style-type: none"> ・設計 1 ・設計 2 ・工事の方法 	・設工認申請書案	・工事計画認可申請書作成・確認要領「確認チェックシート」
	3.3.3 (5) 設工認申請書の承認	◎	○	—	・設工認申請書案	・設工認申請書	・原子力発電保安運営委員会議事録 ・原子力発電保安委員会議事録
	3.4.1 設工認に基づく設備の具体的な設計の実施（設計 3）	—	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・設計資料 ・業務報告書 	・様式-8 の「設備の具体的設計結果」欄	・仕様書
	3.4.2 設備の具体的な設計に基づく工事の実施	—	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書 ・工事の方法 	・工事記録	—
	3.5.2 使用前事業者検査の計画	—	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・様式-8 の「設工認設計結果（要目表／設計方針）」欄及び「設備の具体的設計結果」欄 ・工事の方法 	・様式-8 の「確認方法」欄	—
	3.5.3 検査計画の管理	—	◎	○	・使用前事業者検査工程表	・検査成績書	—
	3.5.4 主要な耐圧部の溶接部に係る使用前事業者検査の管理	—	◎	○	・溶接部詳細一覧表	・工事記録	—
	3.5.5 使用前事業者検査の実施	—	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・様式-8 の「確認方法」欄 ・工事の方法 	・検査要領書	—
		—	◎	○	・検査要領書	・検査記録	—
	3.7.2 識別管理及びトレーサビリティ	—	◎	○	—	・検査記録	—

適合性確認対象設備ごとの調達に係る管理のグレード及び実績（設備関係）

発電用原子炉施設の種類	設備区分	系統名	機器区分	機器名称	品質管理グレード	シ保 7ス安 ・テ規 3ム定 設計品 計画質 ・開 発」 の適用 業務	シ保 7ス安 ・テ規 4ム定 調計品 計画質 マネジ メント の適用 業務	備考
						シ保 7ス安 ・テ規 3ム定 設計品 計画質 マネジ メント の適用 業務	シ保 7ス安 ・テ規 4ム定 調計品 計画質 マネジ メント の適用 業務	
その他発電用原子炉の附属施設	非常用取水設備	—*	—*	海水貯留堰（重大事故等時のみ6,7号機共用）	IV	○	○	
				海水貯留堰（6号機設備、重大事故等時のみ6,7号機共用）	IV	○	○	
				スクリーン室（重大事故等時のみ6,7号機共用）	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				スクリーン室（6号機設備、重大事故等時のみ6,7号機共用）	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				取水路（重大事故等時のみ6,7号機共用）	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				取水路（6号機設備、重大事故等時のみ6,7号機共用）	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				補機冷却用海水取水路	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				補機冷却用海水取水槽(A)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				補機冷却用海水取水槽(B)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			
				補機冷却用海水取水槽(C)	既設設備であり、当時の調達管理に基づき実施している。			

注記*：「—」は、該当する系統が存在しない場合、又は実用炉規則別表第二を細分化した際に、該当する機器区分名称が存在しない場合を示す。